

みね岡しんご 後援会会報

平成29年度 冬 VOL.3

ご挨拶

こんにちは、嶺岡慎悟です。

11月定例会にて2回目の一般質問をさせていただきました。1回目よりは、市長に思いを訴えることができたと思いますが、まだまだです。日々勉強して皆様のお力になれるよう精進して参ります。

11月26日には大河ドラマ「おんな城主直虎」にてタイトル『決戦は高天神』として高天神城が取り上げられ、ドラマの中では、横須賀城が舞台となり、小笠山砦や中村城山砦などの六砦も注目されました。しかし、掛川市の平成29年10大ニュースの候補（30ニュース）には、お城関係がリストアップされず、大変悔しい思いでした。掛川市のお城を重要な観光資源としてしっかりと掛川市がプロモーションするよう訴えていきたいと思っております。

11月定例会 2回目の一般質問に登壇しました。

多極ネットワーク型コンパクトシティについて

Q.農村地域では、空家活用とコンパクトシティの考え方は相反する可能性がある。農村地域の住宅政策を市長はどのように考えるか？

A.農村地域の空家は、豊かな自然や歴史・文化などの地域資源に親しめる空間としての利活用を図り、地域の生活拠点である中学校区毎の多極を中心としたまちづくりを行っていく。空家活用とコンパクトシティは相反しないと考える。

Q.南部地域の人口減少は深刻であり、合併後4400人も減少している。若者に魅力あるまちとするため、合併の境であり掛川市の真ん中の、エコバイパス周辺に大型商業施設を誘致するのはどうか？

A.検討する価値はあると考える。現在は人口は増えているが、人口減少は掛川市全体の課題であり、今後検討していきたい。

子育て支援策について

Q.昨年度より、保育料が上の子どもの年齢にかかわらず、第2子は半額、第3子以降は無料となったが、世帯年収おおよそ360万円以下の所得制限が定められている。子育て施策として所得制限の撤廃や引上げをするべきではないか？

A.現在所得制限の撤廃や引上げをする予定はないが、子育て支援は最重要施策であり、国の動向を注視しながら、乳幼児教育未来学会と連携し検討していく。

報告

私事ですが、1月中旬に第四子を出産予定（配布の関係で出産後の方もいるかと思います。）です。出産後1ヶ月程度は**会合等の議員活動を抑える予定**です。ご迷惑をお掛けしますが、その分、様々な経験をし、子育て世帯の声をより市政に届けられるよう頑張っまいります。

知っていますか？

中東遠総合医療センターから南部地域にバスで帰る場合、診察の領収書を病院受付に出せば、**料金が無料**（助成券の発行）となります。是非ご活用ください。

南部地域認定こども園の状況

大坂こども園が平成30年度工事着手を皮切りに南部地域の各保育園と幼稚園が統合し、こども園が開園します。

農地法等の関係もあり、城東こども園も含め全てのこども園で**今年度中に建設地の決定をする必要**があります。皆様の声をお聞かせください。

城東学園小中一貫校の研究

今後3年間（実質2年）で城東学園をモデル校とし**小中一貫校の調査研究**を行います。現在は学識経験者や地区役員、保護者等から成る検討委員会を設置したところです。

活動報告



地区要望現地確認
9月19日



秋の祭典
10月8日



城東保育園運動会
10月14日



茶エンナーレ(松ヶ岡)
11月3日



大東文化祭
11月4日



小笠山矢矧祭
11月5日



小笠山六枚屏風
11月6日



まちづくり活動発表会
11月15日



掛川教育の日
11月18日



中村城山岩ボランティア整備
11月26日



防災訓練(土方区)
12月3日

発行責任者：嶺岡慎悟

住所：掛川市上土方嶺岡
1010-2

電話：090-9172-9838

mail：mineokashingo
@gmail.com

ご意見等ございましたら
お気軽にご連絡ください。